

健診について

胸部レントゲン

| | |
|----------|--|
| 検査の目的 | 肺ガン・結核などの有無 |
| 使用機材及び備品 | 胸部レントゲン車、フィルム、ナンバリング |
| 取扱いの注意 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施前に、実施責任者に以下の2点を確認してください。 レントゲン番号は何番から開始するか ・受診者の出入りが激しく、床にゴミ・ほこりがたまりやすいので、受診者がいない時に、こまめに掃除を行うようにしてください。 ・『胸部レントゲン』、『男性撮影中』または『女性撮影中』の看板を受診者が見やすい位置に掲示してください。 |
| 始業確認 | ・テスト撮影をし、mAs値が出るか確認してください。 |
| 検査の手順 | 別紙『胸部レントゲン撮影マニュアル』を参照 |
| 記録方法 | <p>(定期健診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診票の”胸部レントゲン”欄に、ナンバリングをする。 <p>(特殊検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊検診受診票の”胸部”欄に、ナンバリングをする。 合わせてmAs値、電圧等を記入する。 <p>受診票を2枚(定健・特殊)持っている場合、定健でレントゲンがない場合でも特殊でレントゲンがある場合もあります。必ず確認してください。</p> <p>定健でレントゲンがない場合、受診票の胸部欄が「××××」となっている。</p> |
| 受診者への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・撮影時の注意点(ブラジャー・ネックレスをはずす)などの説明をしてください。 ・女性への対応は言葉など特に注意して行ってください。 カーテンを閉め、外から見えないようにしてください。 ・”男性撮影中”、”女性撮影中”の看板を掲示し、現時点で男女どちらを撮影しているか分かるようにして下さい。 |
| 混雑時の対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン受付をおく。 ・なるべく男女がわかるように誘導する。 |
| その他留意点 | <ul style="list-style-type: none"> ・受診票にナンバリングした番号と、撮影室のナンバーがずれないように注意してください。 ・実施中、万が一レントゲン番号がずれた場合は、直ちに実施責任者に連絡してください。 <p>※受診票上部の受診番号とレントゲン番号とは関連性はありませんので、レントゲン番号は独自にとってください。</p> |
| トラブル時の対応 | ・自分で処置をせず、直ちに責任者へ報告してください。 |
| 故障時の対応 | ・始業確認時、または検査の途中で 機器の故障等があった場合は、直ちに責任者へ報告する |
| よくある質問 | <p>Q:服は着たままでいいの？</p> <p>A:(女性の場合)金具の付いているもの(ブラジャー・ネックレスなど)だけはずしてください。</p> <p>Q:妊娠しているかもしれないのですが。</p> <p>A:胎児に影響が出る可能性があるのですが、申し訳ありませんが今回は撮影できません。</p> |